



令和6年2月
西郷小学校
保健室

最近、喉の痛みで来室する児童が増えてきています。西郷小学校では、現在インフルエンザ感染者はいませんが、近隣では学級閉鎖になっている学校もあるようです。マスクを着用し、外から帰った後は手洗い・うがいを行い、風邪や感染症から体を守りましょう。

A

- ・インフルエンザ
- ・新型コロナウイルス感染症
- ・みずぼうそう

B

- ・風邪（かぜ）
- ・喘息（ぜんそく）
- ・腹痛（ふくつう）

保健室に来室した
高学年の児童に、A
とBの違い、Aの
予防方法について
質問してみました。



Aには、法に定められた出席停止期間があります。

インフルエンザ・・・発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

新型コロナウイルス感染症・・・発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで

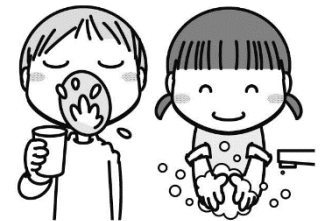
みずぼうそう（水痘）・・・すべての発しんが痂皮化（かさぶた）するまで



症状の違いや出席停止期間があること、感染症予防方法は知っている児童がほとんどでした。

しかし、実際に感染症対策ができていのでしょうか。マスクはほとんどの児童がもってきていますが、手洗い・うがいは十分とは言えません。休み時間外から帰ってきて、手洗いをしている児童はあまり見かけません。

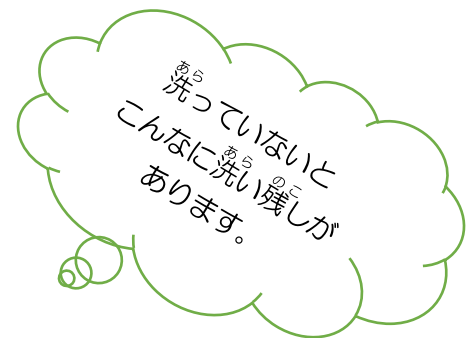
手を洗わないとどれだけ手に菌が残っているのかを実験してみました。



洗った手



洗っていない手



手洗いチェッカーの専用液を使って実験をしています。
青紫色の部分が汚れです。

保健室に手洗いチェッカーを設置して、数名の児童が、自分の洗い残しを確認していました。爪、指の間など自分の洗い残しの多い部分に気づくことができていたようでした。

外から帰ってきた後、トイレの後、体育の後、給食の前は、手を洗う習慣をつけるようにしましょう。